



伊藤千代子墓参・ロケ地訪問ツアー（7月17-18日、上諏訪市、松本市）

写真提供 井藤英治氏（3面記事参照）



東京都本部
 「不屈」No.566付録
 東京版No.467
 治安維持法犠牲者
 国家賠償要求同盟

〒113-0034
 東京都文京区湯島2-7-8
 芳音お茶の水ビル1F
 電話 03(6240)0283
 FAX 03(6240)0284
 振替 00100-5-99628
 E-Mail tokyo-chian@bz04.plala.or.jp

都議選での前進を力に 立憲野党の政権めざし 同盟運動を発展させよう

都議選での前進をもとに、コロナ禍をのり越えるためにも、私たちは命と暮らし、平和、権利を守り、自公政権に代わる立憲野党勢力による民主的政権めざすとともに、同盟の会員拡大、署名、学習、顕彰運動を発展させましょう。

しかし「新自由主義」というグローバル化した大資本による競争で、国民がこれまで勝ち取った権利や制度をゆがめ、殊に感染対策の削減はコロナ・パンデミックによる医療のひっ迫状態を招いています。

8月15日は76年目の終戦記念日です。同盟の各支部は地域の民主団体とも共同して主要駅頭で宣伝を行ってきています。20世紀は世界規模の戦争の世紀でしたが、少なからぬ人々が科学的社会主義、反戦平和、人権、民主主義の世界を命がけて切り開き、21世紀の今、国連で「核兵器禁止条約」を発効させるところまで来ています。

副会長 清水 邦治

- ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために
- 一、治安維持法体制の復活に反対する。
 - 二、国は、戦前の治安維持法が人道に反する悪法であると認めること。
 - 三、国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償を行うこと。

都議選前進を力に衆院選勝利へ 「総選挙勝利、請願署名・会員拡大特別期間」の成功を

7月21日 第2回理事会

理事会は増本中央本部会長の訴えを討議し、以下のことを決定しました。

「総選挙勝利、請願署名・会員拡大強化期間」に取り組み

期間 9月1日～10月31日

目標 署名 30% (9,000筆)

会員拡大 30% (51人)

現勢調査での後退を取り戻し、来年の都本部45周年を1,300人で迎える基礎をつくる。

創立45周年記念大会まで、各支部が毎月1回以上の行動日を決め、都議選の前進を衆議院選勝利につなげるために、同盟員候補と統一候補に徹し取り進む。

都本部財政確立へ

東村山支部は尾崎あや子日本共

会費と募金の納入を

会費納入を夏季募金とともに急ぎ全会員に呼びかけます。
21年度会費は、6月30日現在14.5%の納入です。都本部運営のため

産党候補(国賠同盟員)

を支援し、推薦文を届けました。都議選結果を支部の「不屈」に掲載し、赤旗に折り込んだところ、2人の入会申し込みがありました。練馬区と文京区でも会員が増え、都議選を契機に4人増となりました。



国会請願署名活動

7月、8月で第一次団体訪問し、共産党・民青・主要団体との懇談を8月中に終了する。

都本部は、7月24日に142団体に署名の要請を郵送しました。
各支部の取り組み

めには、7月30%の納入が必要で、各支部の集金済みの会費、募金を早めに納入してください。
会員が主人公の活動を重視し、署名活動への全会員参加を呼びかけ、会費・募金も集めるようにしましょう

荒川支部 7月24日に荒川支部総会で1人が入会(3面記事参照)。
板橋支部 9月19日 伊藤千代子講演 嵐 圭史さん。

練馬支部 会費納入訴えを夏季募金と合わせて急いで呼びかける。

都本部創立45周年の目標

- ① 治安維持犠牲者名簿の補充
- ② 5支部の建設
- ③ 会員1,300人目標の達成
- ④ 都財政の確立をめざす

都本部7・8月の活動

- 7月14日 三役会議
- 7月21日 第2回理事会
- 8月5日 三役会議 全労連会館
- 8月18日 第3回理事会 同右

人権弁護士 布施辰治 墓前祭あんない

9月13日(月) 15時
場所 豊島区南池袋 常在寺 2・20・7
(JR池袋駅東口下車西武デパートを目白方向徒歩10分・南池袋郵便局すぐそば)
■問い合わせ先 安藤郁子 080・3493・0556

幾山河

菅義偉首相になって初めての通常国会が6月16日閉会した。新型コロナウイルス対応の緊急事態宣言が続き、た今国会で浮き彫りになったのは、質問に正面から答えようとする首相だ。▼国会の冒頭から謝罪を繰り返す一方で、首相肝いりの法案は着々と成立させている。首相は昨秋の臨時国会で、日本学術会議会員候補の任命拒否問題などで「お答えを控える」。事実上の答弁拒否を41日間で100回以上繰り返した▼学術会議の件で記者からの質問では「言えることと言えないことがある」。オリンピックの開催については「コロナに打ち勝つ大会」がいつの間にか消え「安全安心の大会」を繰り返すばかり▼コロナ対策で後手に回り、内閣支持率が凋落するなかで始まった今国会では、「申し訳ない」などと謝罪する発言が続く。説得力が全くない答弁ばかり。超ボケ内閣と言われても救いようがない▼総選挙が秋に控えている。このような政権におさらばする絶好のチャンスだ。市民と野党の共闘が全国で進むことを願っている。(英)

井上百合子さんと行く

サポーター 井藤 英治

7月17日朝7時30分新宿発あずさ3号指定席は完売。新型コロナ禍の外出自粛で予約なしで座れると考えていたが、列車は山ガール等で想定外の混雑。今からどうあがいても遅い。とりあえず列車のデッキに飛び乗り約一時間半我慢。ようやく座れたのは蕪崎あたりを過ぎてから。列車でカメラワーク特に数日前に届いたジンバルの使い方をマスターしようとしていたがそれも計画倒れ。

新宿から約2時間半で待ち合わせの上諏訪駅に到着したが、小生はもう疲労困憊であった。東京組はマイクロバスで片倉館へ直行。



千人風呂の片倉館

ここには女工さんたちの千人風呂があった。ゆつくりと一日の疲れをいやす風呂ではない。深さ1メートルの湯に浸かり歩いて終わりといった感じで、とても風呂に入ったという気分ではない。当時の女工さんたちのつらさが目に映る。再びマイクロバスに乗り千代子の墓と顕彰碑に向かう。快晴で北アルプスの山々がとてもきれいに映えている。昼は諏訪のガラスの里で昼食休憩。ゆつくり観ることはできなかったが、ガラス細工も盛んな湖畔らしい。

午後は上諏訪駅の「すわっチャオ」で歓迎のつどい。予想を超える参加希望者で定員を50人に抑えるの歓迎会。その後岡谷の蚕糸博物館を見学、山一林組の守衛所、天竜川の釜口水門、ここは多くの女工さんが身を投げた場所。「ちよっとお待ち」の看板があちこちに立てられていたらしい。なんとも痛ましい限り。

夜は現地合流組を含め千葉、愛知、東京、諏訪の人たちとの交流会である。時間が2時間と限られていたが、非常に有意義な夕食会



成功をめざし上映債 0筆、②会員拡大は10人、③映画「わが青春つぎるとき」の成功をめざし上映債

であった。
翌18日は塩尻峠を越えて松本入り。ロケ地に挙げられている松本城や旧松本裁判所、20cmもあるうか分厚いドアの独居房などを見学して、松本での歓迎会、ここでも大勢の参加者で会場はほほいっぱいとなった。
主演女優の井上百合子さんもロケ前に独居房に入って体験。伊藤千代子としての女優へと成長を感じるツアーでした。

第4回支部総会開く

荒川支部 風間 秀子

7月14日に第4回総会を開きました。コロナ禍でいかに活動するかを呼びかけ、ゲスト3人と講師を含め、15人が参加しました。昨年度の会員が6人増、国会請願署名300筆の目標達成、月1回の映画会の到達を確認した後、①国会請願署名は1人10筆を基準にして30

権3口を今年度の目標にすること
を満場の拍手で承認しました。
第2部は焦眉の課題、若者にアタックするために青年から話を聞きました。講師の吉田隆寛(千葉県国賠同盟員、民青千葉委員長31歳)さんは、政治的なことに関心のない学生でしたが、「学費値上げ反対闘争」で、所得が低い家庭の学費負担を下げさせた学生の運動が社会を変えたことに驚き、誘われるままに「フオイエルパツハ論」を読んだりして変わりました。そして職場が共産党地区委員会となり、今は民青を中心に活動しています。同時に映画「わが青春つぎるとき」で伊藤千代子を知り「彼女が残した言葉を映画で青年がみたらきつと励まされる。ぜひ成功させたい」と結びました。この日ゲストの1人が入会しました。
■映画「武器なき闘い」は8月23日午前9時30分から、都電力フェ。支部活動について
世田谷支部 菅野 亨一
7月15日しばらくぶりに7名の全理事出席のもと理事会を開き、

来年度の国賠署名の取り組みの意見交換しました。その中で団体要請の強化、そのためにも「なぜ国賠署名か」をわかりやすく伝えられるようなパンフを作れないだろうか、治安維持法そのものを知らない人々も多く、原点に立ち返った活動が求められているのではとの発言がありました。目標を理事会として討議して準備よく取り組みをスタートしたい。

「川柳作句へのお誘い」

植竹 団扇

「車なら寝坊ができるあと5分」こんな作品に出会いました。「電車通勤では出来ない寝坊が、自家用車ならば可能だ」というのです。

作品のテーマは、「電車通勤と自家用車の通勤の損得」です。免許取得に要する費用・車の購入・車庫の契約・ガソリン代・重量税に比べて、定期代は企業から支給されます。どちらが物入りかは明瞭です。それでも「たった5分間の朝寝」は金銭の損得には代えられないと主張しています。

種明かしをいたします。見たのは都営三田線の車中で、横書きで大書された作品の下には、「免許を取ろうレインボーモータースクール」とありまし



た。そうです、この作品はモータースクールの広告なのです。

定型の575でリズムが良いですね。5分が30分では誇大広告になりますし、字余りになりますね。この作品には「客寄せ」という明確な目的と思想があります。同時に、きちんと時代背景をとらえた時事吟のセンスもあります。川柳の本質の一面を体現した広告文だと思えます。

インターネットで「植竹団扇川柳ブログ」を開いてみてください。川柳の「はじめの一步」に高いハードルはありません。同時に、生涯続けても飽きない深みがあります。どうぞ、「不屈の川柳欄」への参加を。

齊街宣行動は、今年と同盟だけではなく新婦人と国民救援会にも呼びかけて共同の取組みにすることにしました。三軒茶屋駅頭で4時から1時間程度マイクを握り、チラシを配布します。

伊藤千代子の上映支援は、同じ15日に第四回実行委員会で議論されました。8月9日区内友誼団体に映画製作支援の要請書をもって尋ねます。製作支援を訴え、債券4口を実現したい。また9月3日

には、伊藤千代子が没した松澤病院見学ツアーの企画のために下見を行います。公開されている資料館などもあり、見学可能です。伊藤千代子に関して新たな知見が広がることも期待しています。

同盟員で世田谷支部在住のワタナベコウさんが10月『漫画で綴る伊藤千代子の生涯』を発行予定で、出版記念パーティを開いてほしい声も出ています。10月以降に企画を進めたいと思います。

映画「わが青春つきるとも」

上映実行委員会の確立に向けて

練馬支部 中村 茂樹

昨年2月、藤田廣登さんに「多喜二と伊藤千代子を結ぶ点と線」を講演してもらい、「伊藤千代子」映画の上映実行委員会を発足させよう。しかし、上映債権1口と7万円を集めてからは、具体的な取り組みができていません。

今年になり、撮影開始10月、来年6月上映となり、区内の日本共産党、年金者組合、国民救援会などの団体に実行委員会参加を働きかけ始めました。これに元前進座

の嵐圭史さんが大きく関わっています。練馬居住の嵐さんは再選されたことや英津子都議、練馬区議団への協力を精力的に展開しています。嵐さんの力添えもあり、実質的な上映実行委員会発足に向けて、ようやくスタートしました。

川柳

植竹団扇選

メシタキはマツカセナサイ僕がいる
新宿区 阿部 俊雄

利用の出来ない天皇の不都合
荒川区 風間 秀子

翔平と聡太の双子欲しいもの
豊島区 藤本 増美

感染者に遠く及ばぬメダル数
練馬区 中村 茂樹

公園の酒ビンひろう町会長
八王子 清水 邦治

感染爆発イワンコツチャナイ
中野区 中嶋 育雄

延々と続くバーチャル無観客
団扇



【読者からの投稿歓迎】